

知覧特攻平和会館
Chiran Peace Museum

特攻隊員が 最期の時を刻んだ 三角兵舎



贈られたマスコット人形を分け合う特攻隊員
出撃前夜、三角兵舎にて



三角兵舎前で写真におさまる飛行戦隊員
彼らは特攻隊の護衛を担当した

2026年7月18^(土) ▶ 12月4^(金)



出撃に備え、三角兵舎で食事をとる特攻隊員

会場 知覧特攻平和会館 企画展示室

開館時間 午前9時から午後5時まで / 年中無休

入館料 小中学生 300円(団体240円)
高校生以上 500円(団体400円)

所在地 〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡 17881 番地
TEL 0993-83-2525 FAX 0993-83-4859



関連イベント 【企画展 講座】

学芸員が企画展の内容を詳しく解説します。(事前申し込み不要)

開催日: 2026年7月25日(土)、8月22日(土)、9月26日(土)

開始時間: 10:30 ~ / 14:00 ~ (約30分)

会場: 知覧特攻平和会館(講話室) **参加費無料** (入館料のみでご参加できます)



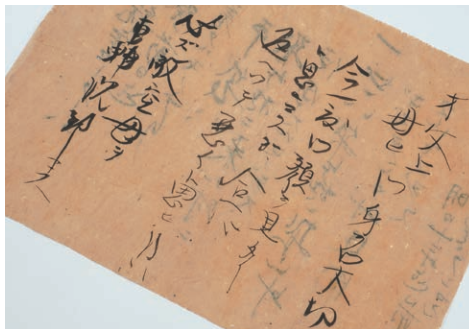
▲知覧飛行場で再会した3名の特攻隊長、右後方に三角兵舎が写る



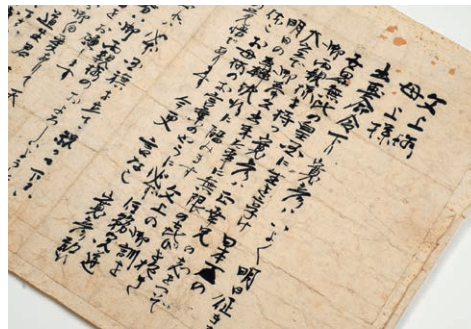
▲特攻機の整備に尽力した整備員に感謝の気持ちを込めて日の丸に寄せ書きをする特攻隊員



▲第68振武隊 山田 勇大尉
(昭和20年4月8日 知覧から出撃)



▲第106振武隊 松原 徳雄少尉
(昭和20年4月16日 知覧から出撃)



▲第113振武隊 生駒 寛彦大尉
(昭和20年6月6日 知覧から出撃)

特攻隊員が
最期の時を刻んだ

三角兵舎

特攻隊員は知覧飛行場に前進すると、出撃までの数日間を三角兵舎で過ごしました。

三角兵舎は飛行場からやや離れた松林の中に造られた木造の簡素な建物です。隊員達はこの建物で戦友と談笑し、家族に宛てた手紙を書き残し、翌日の出撃に備えて就寝しました。

本企画展では特攻隊員が最後の時を刻んだ三角兵舎に焦点をあて、隊員達は出撃までをどのような兵舎でどのように過ごしたのか当時の写真や再現した模型で解説し、家族に宛て書き残した手紙や遺書を通して隊員の心情をより深く紹介します。

展示構成

- 第1章 知覧飛行場に造られた三角兵舎
- 第2章 陸軍の兵舎、三角兵舎の検証
- 第3章 隊員の生活、最期の手記
- 第4章 三角兵舎跡地の今

夏休み 自由研究サポート開催!

平和会館の学芸員と一緒に、特攻の史実を深く学んでみませんか。
質問等も歓迎です。自由研究にご利用ください。

開催日：2026年8月1日(土)、8月2日(日)、8月8日(土)、8月9日(日)
午前の部：10:30~12:00、午後の部：13:30~15:00

会場：知覧特攻平和会館（講話室）

対象：小学6年生～高校3年生、ご家族も参加できます。1組5人程度まで。／定員：各回5組
申し込み：平和会館HPの専用ページからお申し込みください。参加費無料（入館料のみで参加できます）

